

植田一三 アクエアリーズ学長 [編著]

上田敏子 アクエアリーズ講師 / 吳泰均 [著]

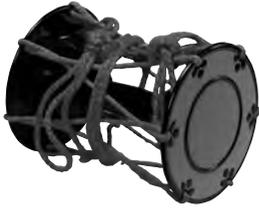


これ一冊で! 日本のことをもっと話せる

**韓国語**で説明する

**日本の文化**

外国人に人気の観光地で働いている方、  
韓国への留学を考えている方、  
国際交流のためにボランティアで日本を案内するガイドさん必携!



これ一冊で! 日本のことをもっと話せる  
**韓国語で説明する  
日本の文化**

**植田一三** アクエアリーズ学長 [編著]

**上田敏子** アクエアリーズ講師 / **呉泰均** [著]

語研



## プロローグ

皆さん、お元気ですか。韓国語の勉強はいかがですか。今回は、皆さんに日本のことを韓国語で何でも発信できるようになっていただくために、日本文化事象の韓国語通訳ガイドの決定版を書きました。

政府が日本の伝統文化・地域文化を世界にアピールする観光立国政策を目指して以来、外国人観光者数は増大し、テレビ番組や出版物でも日本文化特集が増えてきました。さらに、映画やテレビ番組などのメディアで取り上げるのは、かつては英語圏のものが大半でしたが、近年、韓国を取り上げたものが大幅に増えました。また、日本に来る韓国人観光客を案内するプロやボランティア通訳ガイドも軒並みに増えています。

そこで本書は、そういった時代のニーズに応えるために、日本の伝統文化、宗教、食べ物、風物、行事、娯楽、政治、経済などすべての日本事象を韓国語で説明できるようになる構成にしました。本書の対象は日本のことを韓国語で説明する必要のある方、通訳案内士試験合格やプロのガイドを目指す方、ボランティアで日本を案内する方々などで、そのコンテンツは非常に役に立つものとなっています。

日本文化に関する知識と韓国語の語彙・表現力を同時にUPできるように、凝った表現が織り込まれているので、何度も音読すれば、韓国語の発信力が数段UPするでしょう。また、外国人によく聞かれる質問をさばくために、表現豊かなQ&Aを盛り込み、さらに随所に挿入したクイズやコラムには、日本案内には欠かせない表現、俳句季語を利用した動植物・事物の語彙補強、息抜きとして使えるトリビアまでカバーした雑学クイズ、一流ガイドの現場面白体験談、日本文化の重要項目をひと目で比較できる日韓キーワード付の表を満載という、至れり尽くせりのエデュテイニングな内容になっています。

最後に、本書の制作にあたり、執筆協力 & 校正に惜しみない努力をしてくれたスタッフの田中達也氏（3章「日本の食と住居」）、堺研二氏（2章「日本文学」）、柴田哲氏（2章「伝統スポーツ」、3章「娯楽」と5章の「政治」）、高田直志氏（体験記執筆）、および（株）語研編集部の島袋一郎氏、西山美穂氏と本書執筆の母体となった参考文献の著者の方々には、心から感謝の意を表したいと思います。それから何よりも、我々の努力の結晶である著書をいつも愛読して下さる読者の皆さんには、心から、お礼を申し上げます。

それでは皆さん、明日に向かって韓国語の道を、

**Let's enjoy the process!**（陽は必ず昇る！）

植田一三 & 上田敏子 & 呉泰均

iii

# 目次

|            |     |
|------------|-----|
| プロローグ..... | iii |
|------------|-----|

## 第1章 日本の宗教と精神を韓国語で発信

### 日本の宗教と精神 일본의 종교와 정신

|  |    |
|--|----|
| 日本の宗教と精神を韓国語で発信！.....                  | 2  |
| 日本の宗教折衷主義（일본의 종교 절충주의）とは！？.....        | 2  |
| 日本固有の宗教，神道とは？.....                     | 3  |
| 世界三大宗教のひとつ，仏教とは？.....                  | 7  |
| 仏陀が説いた悟りにいたるまでの真理，四諦（したい）とは！？.....     | 8  |
| 釈迦が説いた修行の基本，八正道（はっしょうどう）とは！？.....      | 9  |
| 日本の仏像の4大カテゴリー（일본 불상의 4대 카테고리）とは！？..... | 10 |
| 自力本願の宗教，禅とは？.....                      | 16 |
| 禅が日本人の精神に与えた影響とは！？.....                | 18 |
| 日本の宗教・精神を発信するための語彙リスト.....             | 27 |
| ベテラン通訳ガイド体験記（宗教編）.....                 | 34 |

## 第2章 日本の伝統文化を韓国語で発信

### 日本の伝統文化① 일본의 전통문화 -1

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 1. 「能楽，歌舞伎，文楽，伝統楽器」を韓国語で発信！..... | 36 |
| 日本の三大古典演劇（能・歌舞伎・文楽）と雅楽とは！？.....  | 36 |
| 日本の伝統楽器（三味線，琴，琵琶，尺八）とは！？.....    | 40 |

### 日本の伝統文化② 일본 전통문화 -2

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| 2. 「茶道・華道・書道・香道など—静なる道」を韓国語で発信！..... | 49 |
| 日本の「静なる道」の代表，茶の湯とは！？.....            | 49 |
| 世界が注目する「華道」の基本精神とは！？.....            | 51 |
| 書家の精神まで表現する「書道」とは！？.....             | 55 |
| 古典文学とも深く結びついた上流階級の嗜み，香道とは！？.....     | 56 |
| ゴッホにも影響を与えた浮世絵の魅力とは！？.....           | 59 |
| 画聖・雪舟が大成した「水墨画」とは！？.....             | 60 |
| 伝統芸能を発信するための語彙リスト.....               | 63 |

## 日本の伝統スポーツ 日本 전통 스포츠

|  |    |
|--|----|
| 3. 「柔道, 剣道, 空手, 弓道, 合気道, 相撲」を韓国語で発信！ ..... | 66 |
| 武士の護身術であった柔道とは！？ .....                     | 66 |
| 武士のたしなみであった剣道とは！？ .....                    | 68 |
| 無手で制する武道・空手とは！？ .....                      | 68 |
| 「立禅」をうたう弓道とは！？ .....                       | 69 |
| 気エネルギーで相手を制す, 合気道とは！？ .....                | 69 |
| 日本の国技でもある相撲とは！？ .....                      | 70 |
| 道精神とは！？ .....                              | 72 |
| 日本の伝統スポーツを発信するための語彙リスト .....               | 79 |

## 日本文学のジャンル 日本 문학

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| 4. 「日本文学に流れる心」を韓国語で発信！ .....         | 82 |
| 古代—文字のない時代から漢字の伝来によって日本に文学が誕生！ ..... | 83 |
| 中古代—平仮名・片仮名が生まれ, 貴族文学が栄える！ .....     | 86 |
| 中世—仏教的無常観の濃い文学が武士, 僧侶を中心に誕生！ .....   | 88 |
| 近世—文学が庶民の娯楽となる！ .....                | 90 |
| 近代—開国で西欧文芸思想の影響を受ける！ .....           | 92 |
| 現代—ノーベル文学賞受賞者の誕生により海外も日本文学に注目！ ..... | 94 |

## 日本の年中行事 일본의 연중행사

|   |     |
|---|-----|
| 5. 「正月, 成人の日, ひな祭り, 花見, こどもの日, 七夕, お盆, 月見, 七五三」<br>を韓国語で発信！ ..... | 103 |
| 1月 (正月, 成人の日, 七草粥) .....  | 103 |
| 2月 (節分) .....   | 104 |
| 3月 (ひな祭り, お彼岸) .....  | 105 |
| 4月 (花見) .....   | 106 |
| 5月 (子供の日) .....   | 106 |
| 7月 (七夕) .....   | 107 |
| 8月 (お盆) .....   | 108 |
| 9月 (月見) .....   | 108 |
| 11月 (七五三) .....   | 109 |
| 12月 (大晦日) .....   | 109 |
| 日本の年中行事を発信するための語彙リスト .....  | 119 |
| ベテラン通訳ガイド体験記 (伝統文化編) .....  | 122 |

## 第3章 日本の「食」「住」「娯楽」を韓国語で発信

### 日本の食文化 일본 식문화

1. 世界的に人気の日本料理の種類と特徴とは！？ .....124  
日本食の外国人の間での人気はいかに！？ .....128  
日本食の歴史と作法はいかに！？ .....129  
嗜好品としての日本の酒、菓子の種類と特徴とは何か！？ .....142  
日本の茶、麺類、各地の名産の特徴とは何か！？ .....151

### 日本の住生活 일본의 주거생활

2. 日本の住生活（住居・風物）を韓国語で発信！ .....163  
日本の住生活の歴史とその特徴とは何か！？ .....163  
「畳」～畳の縁にも身分制限があった！ .....164  
各時代の住居建築の特徴とは！？ .....165  
「障子」～採光と遮蔽の画期的建具！ .....166  
「襖」～装飾と機能の間仕切り！ .....166  
「床の間」～武家の格式の象徴！ .....167  
日本の風物、調度品の歴史とその特徴とは何か！？ .....169  
布団の元祖は夜着。庶民は紙の寝具！ .....172  
旅館・ホテルを韓国語で発信！ .....177  
日本の住生活を発信するための語彙リスト .....185

### 日本の娯楽 일본의 오락

3. 「カラオケ、アニメ、将棋」を韓国語で発信！ .....190  
みんなでストレス発散、世界でも大人気のカラオケとは！？ .....190  
大人も楽しめる、世界にはばたく日本のアニメとは！？ .....191  
白熱した戦いを繰り広げる日本版チャンギ、将棋とは！？ .....192  
日本の娯楽を発信するための語彙リスト .....199  
ベテラン通訳ガイド体験記（日本の食編） .....202

## 第4章 日本の「観光名所」「地理」を韓国語で発信

### 日本の観光名所 일본의 관광명소

1. 「寺院・神社・城・庭園・温泉・祭り」を韓国語で発信！ .....204  
寺院は日本建築の最高峰！ .....204  
七堂伽藍の主な様式5 (칠당가람의 주된 양식5) .....205  
伽藍の主な建築物 (가람의 주된 건축물) .....206  
日本人が人生の節目に訪れる「神社」とは！？ .....209

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| 神社特有の要素（신사 특유의 요소）とは！？     | 209 |
| 日本の城——山城・平山城・平城とは！？        | 215 |
| 城の主な構成（성의 주된 구성）           | 216 |
| 日本庭園（일본 정원）の築山式・枯山水・茶庭とは！？ | 220 |
| 温泉は地獄？ それとも霊山？             | 222 |
| 日本の祭りの起源とは！？               | 228 |
| 日本の観光名所を発信するための語彙リスト       | 237 |

## 日本の地理 [氣候と地形] 일본의 지리 [기후와 지형]

|                                  |            |
|----------------------------------|------------|
| <b>2. 日本の地理 [氣候と地形] を韓国語で発信！</b> | <b>240</b> |
| 日本の氣候（일본의 기후）とは！？                | 240        |
| 日本の氣候6区分（일본 기후의 6 구분）とは！？        | 241        |
| 地方別氣候（지방별 기후）の特徴を韓国語で発信！         | 243        |
| 日本の地形（일본의 지형）とは！？                | 245        |
| 各地方の地形を韓国語で発信！                   | 247        |
| 日本地理トップ3とは！？                     | 255        |
| 日本三大名物とは！？                       | 257        |
| 代表的な5つの小京都とは！？                   | 258        |
| ベテラン通訳ガイド体験記（観光名所編）              | 262        |

## 第5章 日本の「政治」「産業」を韓国語で発信

### 日本の政治 일본의 정치

|                                   |            |
|-----------------------------------|------------|
| <b>1. 「国政，憲法，年金制度，税金」を韓国語で発信！</b> | <b>264</b> |
| 日本の国政の仕組みとは！？                     | 264        |
| 日本の憲法とは！？                         | 266        |
| 日本の年金制度とは！？                       | 268        |
| 日本の税金とは！？                         | 268        |
| 日本の政治を発信するための語彙リスト                | 275        |

### 日本の産業 일본의 산업

|                                |            |
|--------------------------------|------------|
| <b>2. 「日本の産業と主要都市」を韓国語で発信！</b> | <b>277</b> |
| 工業の盛んな地域の地図                    | 277        |
| 日本の農業（일본의 농업）とは！？              | 283        |
| 日本の水産業（수산업）とは！？                | 287        |
| 日本の主な伝統工芸品とは！？                 | 289        |
| 平仮名とハングルの対照表                   | 292        |
| ベテラン通訳ガイド体験記（日本の産業編）           | 294        |

【「ベテラン通訳ガイド体験記」執筆】

高田 直志（通訳案内士試験道場代表）

【装丁】

神田 昇和

【写真提供サイト】

ゆんフリー写真素材集 <http://www.yunphoto.net/jp/photo.html>

フリー素材屋 Hoshino <http://www.s-hoshino.com/>

第 1 章

日本の  
宗教と精神  
を韓国語で発信

## 日本の宗教と精神

일본의 종교와 정신

## 日本の宗教と精神を韓国語で発信！

日本人の精神・行動体系を考えると、神道（しんどう）、仏教（ぶつぎょう）、禅（ぜん）といった宗教をおさえることは必須である。この章では、まずそれぞれの宗教や教えを解説し、それらが日本文化、および日本人の価値観（がちかん）や行動様式（こうどうようしき）に、どのような影響を与えているかをみていくことにしよう。

## 日本の宗教折衷主義（일본의 종교 절충주의）とは！？

日本人は一般的に同時に2つ以上の宗教に属している（일본인은 일반적으로 동시에 두 가지 이상의 종교에 속해 있다）といわれる。これは、神道も仏教も、一神教（일신교）ではなく、他の宗教との共存を許してきた（타 종교와의 공존을 허용해 왔다）ためである。

この日本固有の神道（しんどう）と外来の仏教（ぶつぎょう）とを融合・共存させる（융합・공존한다）ことを神仏習合（しんぶつしゅうごう）<sup>しんぶつしゅうごう</sup>（신불습합）といい、それは、6世紀の仏教伝来から、1868年に神道強化政策（しんどう강화정책）のために政府がそれを禁止するまで続いた。現在でも、神仏習合の名残は、同一家庭内に仏壇（ぶつだん）と神棚（しんだん）の両方が置かれる点や、結婚式は神式（しんどう식 결혼）、葬式は仏式（ぶつぎょう식 장례）という異なった宗教で挙げる人が多い点に見られる。神仏習合が広まった理由としては、第1に、仏教が一神教でない（일신교가 아니다）ということ、第2に、神道は教義がなく自然崇拜が中心である（교의가 없고 자연숭배가 중심이다）ことが挙げられる。

## 日本の宗教についての Q&amp;A にチャレンジ! ①

**Q1:** 왜 일본인은 복수의 종교를 동시에 믿는 것인가요?

どうして日本人は複数の宗教を同時に信仰するのですか。

일본 고유의 종교인 신도에는 개조도 문장화된 교의도 없이 선조숭배와 자연숭배에 중점을 두고 깊은 신앙심을 갖기 보다는 선조 대대로 전해 오는 전통적인 습관으로 받아 들이기 때문에 타 종교에 대하여 관용적인 것입니다. 또한 일본의 또 하나의 주요 종교인 불교에서는 개조는 인간이며 그리스도교와 이슬람교와 같은 절대신, 유일신이 아니기 때문에 다른 종교를 관용적으로 받아 들입니다. 이와 같은 이유에서 일본인은 복수의 종교를 동시에 받아 들일 수 있는 것입니다.

日本固有の宗教である神道には開祖も文章化された教義もなく、先祖崇拝や自然崇拝に重きを置き、深く信仰するというよりは、先祖代々伝わる伝統的な習慣ととらえるため、他の宗教に対して寛容なのです。また、日本のもうひとつの主要宗教である仏教では、開祖は人間であり、キリスト教やイスラム教のような絶対神、唯一神ではないため、異なる宗教に対して寛容になります。このような理由から、日本人は複数の宗教を同時に受け入れることができるのです。

## 日本固有の宗教，神道とは？

神道(신도)は、自然崇拝(자연숭배)と神人崇拝(신인숭배)・祖先崇拝(조상숭배)に基づいた日本古来の宗教(일본 고대 종교)で、開祖(개조)、教義(교의)、経典(경전)を持たないのが特徴である。そして神への信仰を中心としているが、教祖(교조)や教義をもたず、また日本以外の国に伝播しなかった(일본 이외의 나라에는 전파하지 않았다)ため、現代の日本人の大半は宗教として意識するより、日本の習俗(일본의 습속)、つまり社会に深く根ざした儀式や慣例としてとらえている(사회에 깊이 뿌리내린 의식과 관례로 받아 들이고 있다)。

また、極めて受容力に富み、偏見を持つことなく、すべてをあるがままに受け入れる(수용력이 풍부하고 편견이 없고 모든 것을 있는 그대로 수용한다)。故に神道は、仏教、儒教いずれに対しても支配的態度を取らず、自然が共存しているように共存している(불교와 유교에 대해서도



지배적인 태도를 취하지 않고 자연이 공존하고 있듯이 공존하고 있다)。神道は人と自然と宇宙の融和を保つ (사람과 자연과 우주의 융화를 유지한다) ことに根ざしており、この「和」の精神が聖徳太子によって発布された日本初の憲法である「**十七条の憲法 (십칠조의 헌법)**」の核となっている。さらに**神道 (신도)**は、**非二元的世界観 (비이원적 세계관)**を持ち、西洋人がアイデンティティと呼ぶものは神道には存在せず、**精神と物質は切り離せないものとみなしている** (정신과 물질은 분리할 수 없는 것으로 간주하고 있다)。

神道は**多神教 (다신교)**であり、この世の**森羅万象に神が宿る** (이 세상의 삼라만상에 신이 머문다) と考え、**莊嚴な山 (장엄한 산)**、**巨大な木や岩 (거대한 나무와 바위)**などを**鳥居** (⇒ 신사 입구에 세워진 두 기둥의 문 : 神社の入口に立てられた2本の柱の門) や**しめ縄 (금줄)**を飾って神域とし、**御神体 (신체)** (⇒ 신을 상징하는 신성한 물체 : 神を象徴する神聖な物体) として祀られてきた。

神道で最も重要な概念は**清浄 (청정)**であり、これは**祓 (벌)**<sup>はらえ</sup>、**禊 (계)**<sup>みそぎ</sup> (계 ⇒ 액운을 떨어 버리기 위하여 지내는 제사 : 厄を落とすために行う祭祀)、**忌 (기)**<sup>いみ</sup> の三種に大別される。それぞれの特徴を以下にみていこう。

## 清浄の3つの方法 (청정의3가지 방법)

|               | 説明  | 具体例   |
|---------------|---|---|
| はらえ<br>祓<br>禊 | 「 <sup>はらえ</sup> 祓」とは不浄を取り除くために神官が執り行う清めの儀式(‘ <sup>はらえ</sup> 禊’이란 부정을 제거하기 위해서 신관이 직접 행하는 제사를 통해 부정을 없애는 의식)。   | ① <sup>ごへい</sup> 御幣: 神官が清める対象になる人の頭上でふる(신관이 부정을 없애는 의식을 받을 대상자의 머리위에서 흔든다)。<br>② <sup>はらえごと</sup> 祓詞: 「聖なる力で清めたまえ」と神官がとなえる(‘성스러운 힘으로 부정을 없애 주시옵소서’ 라며 신관이 외친다)。<br>③ <sup>くもつ</sup> 供物: 神に捧げる(신에게 바친다)。 |
| みそぎ<br>禊<br>祓 | 「 <sup>みそぎ</sup> 禊」とは罪や穢れによる心身の不浄を水で洗い清める神道の沐浴の儀式(‘ <sup>미소기</sup> 계’란 죄와 불결함으로 인한 심신의 부정을 물로 깨끗이 씻어 내는 신도의 목욕 의식)で、 <sup>しようじょう</sup> 清浄(청정)を強調する神道では、あらゆる儀式の前に必ず行われる。 | 神社に参拝する前に水で手や口を清める儀式がある(신사참배 전에 물로 손과 입을 씻어 부정을 없애는 의식이 있다)。  |
| いみ<br>忌<br>忌  | 「 <sup>いみ</sup> 忌」は穢れを避けることにより、 <sup>けが</sup> 清浄を保つこと(‘ <sup>이미</sup> 기’란 부정을 피하는 것에 의해 청정을 유지하는 것을 가리킨 것)をいう。  | 穢れには、 <b>死(죽음)</b> や <b>出産(출산)</b> 、婦人の <b>月経(월경)</b> など <b>血(피)</b> にまつわるものがある。かつては出産、月経時の女性など忌に服する間は、ほかの人との接触を避け、別の場所で生活した。   |

▶コラム：ハッピーになるためのキーワード、神道の「魂振（たまふり）」とは？

「魂振<sup>たまふり</sup>」とは神の魂を揺すって魂に活力を与える（신의 혼을 흔들어 혼에 활력을 불어 넣는다）。その神霊（신령）からわれわれが活力（활력）を譲り受けて、穢<sup>けが</sup>れ（부정）の状態から脱するための重要な神事（⇒ 신사의 제사：神社の祭祀）である。魂振には、祭りの際に神輿（⇒ 축제 의식 시 신위를 모시고 메는 가마：祭りの儀式の際に神位を奉って担ぐ輿）を振り動かしたり、神社参拝時に拍手を打ったり、あるいは、単に声をたててワッハッハと笑うことも含まれる。「笑う門（かど）には福来る（우스면 복이 온다）」とことわざ（속담）にあるが、悲しい時ほど笑うことで魂振を行い、神霊から活力をもらって幸運を呼び入れなければならない（슬플 때 일 수록 웃음으로써 ‘타마후리’를 행하여 신령으로부터 활력을 받아 행운을 불러 들여야 한다）のである。もっと笑ってハッピーになろう！

▶コラム：神道におけるお葬式「神葬祭」と祖先祭り（조상제）

日本のお葬式といえば仏教が圧倒的に多いが、神道でもお葬式〔神葬祭（⇒ 신도 장례식）〕はある。神道では、死は最大の不浄（최대의 부정）とみなされるため、神葬祭は神社とは別のところで行われる。神葬祭の際には、必ず家の神棚（신단）の扉を閉じ、白い紙で封じる（문을 닫고 백지로 봉한다）ならわしがあるが、これは不浄から守るためとされている。

神道では人が死去するとその御霊は靈<sup>れい</sup>霊（⇒ 조상의 위패：先祖の位牌）〔仏教でいう位牌〕に遷り、各家々の祖先の靈<sup>れい</sup>社〔各家の御霊舎〕に祀られ、一家の守護神（수호신）となって、子孫の繁栄と幸福をもたらす（자손의 번영과 행복을 가져 온다）とされている。

葬儀に関する祭としては、帰幽祭、通夜祭、葬場祭、火葬祭、帰家祭が、忌日祭としては、十日祭（십일제）、二十日祭、三十日祭、五十日祭〔五十日で忌明け〕が、年忌祭（연기제）〔仏教の法事（불교의 법사）にあたる〕としては、一年祭（일년제）、三年祭、五年祭、十年祭、二十年祭、三十年祭、五十年祭がある。

## 世界三大宗教のひとつ、仏教とは？

**仏教**(불교)は紀元前500年頃ごろ、北部インドで**ゴータマ・シッタールタ**(고타마 싯타르타) [釈尊(석가세존)]を**開祖**(개조)として生まれた宗教で、**キリスト教**(크리스티교)、**イスラム教**(이슬람교)とならぶ**世界三大宗教**(세계 3대종교)のひとつである。仏教とは**仏陀の説いた教え**(부처의 가르침)または**仏陀になるための教え**を指し、**仏陀**(부처)とは**真理を悟った者**(진리를 깨달은 자)の意で、**仏教を学ぶ我々も仏になれる**(불교를 배우는 우리도 부처가 될 수 있다)ことを説くのが他宗教と一線を画すユニークな点である。釈迦入滅後、仏教は多くの分派に分かれたが、紀元前後にはより実践的な**大乘仏教**(대승불교)が起り、思想的に発展し、日本には6世紀中ごろ[538年または552年] **中国・朝鮮を経て伝来した**(중국과 조선을 거쳐 전래했다)。その後、鎌倉時代以降多くの**新宗派**(신종파)が生まれて、宗教としてだけでなく、さまざまな芸術や学術など日本の文化形成に大きな影響を与えた。

**仏教**は、**出家をして寺にこもり、修行をした者だけが悟りを得る**(수행한 자만이 깨달음을 얻는다)と説く**小乗仏教**(소승불교)と、**人類の平等を信ずる者は救われる**(인류 평등을 믿는 자는 구원을 받는다)と広く大衆の救済を説く**大乘仏教**(대승불교)の二つに大別され、日本には**大乘仏教**が伝来した。さらに**大乘仏教**は**密教**(밀교)とそれ以外の**顕教**(현교)に分かれる。**顕教**は**民衆に向かい広く教義をわかりやすい言葉で説く**(민중을 향하여 널리 교리를 알기 쉬운 말로 설교한다)のに対し、**密教**は**万物根源の神秘を、瞑想などの実践を通して体得する**(명상 등의 실천을 통해 체득한다)ことを説き、**神秘主義的**(신비주의적)な教義を教団内部でのみ守り伝えるのが特徴である。**密教**は日本では**最澄**が興した**天台宗**(천태종)系の**台密**(태밀)と**空海**が興した**真言宗**(진언종)系の**東密**(동밀)がある。

**仏教**の教理には**無常**(무상)、**無我**(무아)、**四諦**(사제)<sup>したい</sup>、**八正道**(팔정도)<sup>はっしょうどう</sup>、**縁起の思想**(연기사상)などがある。なかでも重要な教えである、四諦と八正道についてみてみよう。

## 仏陀が説いた悟りにいたるまでの真理, 四諦 (したい) とは! ?

四諦 (사제) とは釈迦が悟りに至る道筋を説明する (석가가 깨달음에 이르는 길을 설명한다) ために説いた, 人生に関する「4つの真理」であり, 仏教の根本教義 (불교의 기본 교의) といわれる。具体的には以下の4つを指す。

|                     |   |
|---------------------|---|
| <p>1. 苦諦<br/>고제</p> | <p>人生は苦しみに満ちている (삶은 고통으로 가득차 있다) という苦しみの真理 (고통의 진리) のこと。生, 老, 病, 死 (생, 노, 병, 사) と, 怨み憎む相手に会う苦しみ (원한을 품어 미워하는 사람과 만나는 괴로움) ・ 怨憎会苦 (원증회고), 愛する者と別れなければならない苦しみ (사랑하는 사람과 이별해야 하는 괴로움) ・ 愛別離苦 (애별리고), 欲しい物が得られない苦しみ (구하려고 해도 얻을 수 없는 괴로움) ・ 求不得苦 (구부득고), 執着から生じる苦しみ (집착으로부터 생기는 괴로움) ・ 五蘊盛苦 (오온성고) などがある。</p> |
| <p>2. 集諦<br/>집제</p> | <p>苦の原因は煩惱 (번뇌) から起こるという真理。</p>   |
| <p>3. 滅諦<br/>멸제</p> | <p>苦, 煩惱の根本 (번뇌의 근본) をすべて滅ぼした苦しみの無い境地 (고통 없는 경지) が涅槃 (열반) であるという真理。</p>   |
| <p>4. 道諦<br/>도제</p> | <p>苦を滅ずる方法は八正道 (팔정도) を修めることであるという真理。</p>  |

## 釈迦が説いた修行の基本, 八正道 (はっしょうどう) とは! ?

八正道 (팔정도) とは, 釈迦が最初の説法で説いたとされる, 苦を取り除き涅槃にいたるための8種の実践徳目 (고통을 없애고 열반에 오르기 위한 8가지 실천덕목) をいう。これらを日々実践すれば, 苦の原因となる執着や欲望をコントロールできる (고통의 원인이 되는 집착과 욕망을 억제할 수 있다)。

|  |  |
|--|--|
| <p>1. 正見 (正しい見解)<br/>정견 (올바른 견해)</p>     | <p>正しい見解を身につけるという意味。仏教の世界観、人生観である縁起, 四諦を理解して, 仏教の根本的な真理を知り, それを体得することを強調。</p>  |
| <p>2. 正思 (正しい思い)<br/>정사 (올바른 생각)</p>     | <p>正しい考え, 四諦 (사제) に基づく正しい判断, 意志決定 (의사결정) をなすこと。財欲, 色欲, 飲食欲, 名誉欲, 睡眠欲 (재물욕, 색욕, 식욕, 명예욕, 수면욕) などの「五欲」にまつわる, 人間の日常生活を否定し, それを思惟 (사유) すること。</p> |
| <p>3. 正語 (正しい言語行為)<br/>정어 (올바른 언어행위)</p> | <p>妄語 (거짓말), 悪口 (거친 말), 両舌 [中傷 (남을 헐뜯는 말)], 綺語 [むだ口 (쓸데없는 말)] を口にせず, 正しい言葉遣いをする。</p>   |
| <p>4. 正業 (正しい行為)<br/>정업 (올바른 행위)</p>     | <p>殺生 (살생), 偷盜 (도둑질), 邪淫 (간통), 妄語 (거짓말), 酒 (술) などの悪業 (악업) をおかさず, 善行 (선행) をつむこと。</p>  |
| <p>5. 正命 (正しい生活)<br/>정명 (올바른 생활)</p>     | <p>武器・酒・毒の売買 (무기・술・독 매매), 殺生 (살생), 詐欺 (사기) などに関わる職業 (직업) に就かず, 正しい生活をする。</p>   |
| <p>6. 正精進 (正しい努力)<br/>정정진 (올바른 노력)</p>   | <p>正しい努力と勇気をもって涅槃 (열반) の境地へ向かうこと。正業 (정업), 正命 (정명) を行うために, 悪を未然に除き, 善を助ける。</p>  |
| <p>7. 正念 (正しい想念)<br/>정념 (올바른 상념)</p>     | <p>八正道 (팔정도) を守れ。正精進 (정정진) をすすめ, いっさいの邪念 (잡념 [雜念]) を断って, 心を正しく保つこと。</p>  |
| <p>8. 正定 (正しい精神統一)<br/>정정 (올바른 정신통일)</p> | <p>つねに禪常 (명상 [冥想]) によって心を静めること。精神の安定を保つ (정신의 안정을 유지한다) ことが, 物事を見極め, 正しい行動を行うために重要であるとする。</p>   |

## 日本の仏像の4大カテゴリー（일본 불상의 4대 카테고리）とは！？

| 種類  | 意味・機能   | 特徴   | 具体例   |
|---|---|--|---|
| <p>如来(仏)<br/>(여래)</p>  | <p>① 真理を悟った者<br/>(진리를 깨달은 자)</p> <p>② 本尊 (본존)</p>   | <p>① 出家後の釈尊(출가 후의 석가세존)がモデル。</p> <p>② 装身具(장신구)はなく、薄い布(얇은 천)を1枚まとっただけの姿。</p> <p>③ 印相(인상)にはそれぞれ象徴的な意味がある。</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 釈迦如来 (석가여래)</li> <li>● 阿弥陀如来 (아미타여래)</li> <li>● 薬師如来 (약사여래)</li> <li>● 大日如来 (대일여래)</li> </ul>                      |
| <p>菩薩<br/>(보살)</p>     | <p>① 修行中でありながら苦しんでいる人を助けてくれる( 수행중이면서 괴로워하고 있는 사람을 도와 준다)。</p> <p>② 仏陀を助けて人々を救う脇侍(부처를 도와 사람들을 구하는 협시)。</p> | <p>① 釈迦の出家前の姿(석가의 출가 전 모습)がモデル。</p> <p>② ぶつう下半身のみ衣をまとう(보통 하반신만 옷을 두른다)。華やかな冠(왕관), 腕輪(팔찌), 足輪(족륜)など装身具を身につける。</p> <p>③ 地藏菩薩のみ例外で、簡素なローブを身にまとった貧しい僧侶の姿(간소한 법복을 몸에 두른 가난한 승려의 모습)をしている。</p> <p>④ 蓮の花(연꽃)の上に乗っているのが普通。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 弥勒菩薩 (미륵보살)</li> <li>● 観音菩薩 (관음보살)</li> <li>● 文殊菩薩 (문수보살)</li> <li>● 普賢菩薩 (보현보살)</li> <li>● 地藏菩薩 (지장보살)</li> </ul> |

|                    |   |   |   |
|--------------------|---|---|---|
| <p>明王<br/>(명왕)</p> | <p>教化しがたい人々を説き伏せ救済しようとするため、怒りの形相で現れた如来の分身(분노의 형상으로 나타난 여래의 분신)。</p>                             | <p>① 怒り狂った厳しい表情(격하게 분노한 엄한 표정)。<br/>② 普通は手に刀(검), 弓(활), 矢(화살)など武器(무기)を持っている。<br/>③ 菩薩のような簡素な布を身にまとう(보살처럼 간소하게 천을 몸에 두른다)。<br/>④ 火焰光背(화염광배)<br/><small>かえんこうはい</small></p>          | <p>● 不動明王(부동명왕)</p>                               |
| <p>天<br/>(천)</p>   | <p>① 天上界[喜びの世界]に住む神々(천상계[기쁨의 세계]에 사는 신들)。<br/>② 法を守る護法神(호법신), 世界を守る護世神(호세신), 信者を守る守護神(수호신)。</p> | <p>最も人間に近い, 多様な姿。<br/>① 中国風の礼服を着た貴人タイプ(중국풍의 예복을 입은 귀인 타입)。<br/>② 甲冑<small>かっちゆう</small>を身にまとった武将タイプ(갑주를 입은 무장 타입)。<br/>③ 下半身は人間, 頭部が動物や鳥の鳥獣タイプ(하반신은 인간, 동물이나 새의 머리를 한 조수 타입)。</p> | <p>● 四天王(사천왕)<br/>● 毘沙門天(비사문천)<br/>● 帝釈天(제석천)</p> |

## 日本の宗教についての Q&A にチャレンジ！②

**Q2:** ‘지장’이란 무엇인가요?

「地蔵」とは何ですか。

‘지장’이란 시골의 도로 옆에 세워져 있는 불교의 보살 석상으로 아이를 지옥의 악귀로부터 지키는 수호신이라고 믿어지고 있습니다. 지장은 대체로 수염을 기르고 삭발하여 붉은 앞치마를 두르고 있는 것이 많습니다.

「地蔵」とは田舎の道路わきに建っている仏教の菩薩の石像で、子供を地獄の鬼から守る守護神と信じられています。地蔵はたいていひげをはやし、頭髪をそり、赤い前掛けをしているものが多いです。



▶ 퀴즈: 日常生活でよく使われる仏教語を韓国語で言ってみよう!

|          |         |        |         |                                      |
|----------|---------|--------|---------|--------------------------------------|
| 1. 縁起    | 2. お蔭様  | 3. 愚痴  | 4. ご利益  | 5. 精進する                              |
| 6. 中道    | 7. 愛嬌   | 8. 阿吽  | 9. 以心伝心 | 10. 一蓮托生<br><small>いちれんたくしょう</small> |
| 11. 自業自得 | 12. 有頂天 | 13. 無常 | 14. 覚悟  | 15. 出世                               |
| 16. 三昧   | 17. 因縁  | 18. 煩惱 | 19. 浮世  | 20. 引導<br><small>いんどう</small>        |

## 【解答 &amp; 解説】

1. 연기 : すべてのものは必ずそれを生んだ因と縁があり, 相互関係にあるという思想から来た表現。
2. 은혜 : 神仏の助けや加護のこと。
3. 우치 : 仏教では, 愚痴は目先しか見えず真理が見えない無知で, 108の煩惱の中で最も強い三毒の一つとされている。
4. 공덕 : この語は本来, 自らの利益であることが同時に他の人々の利益になるという菩薩の精神の意味。
5. 정진하다 : 仏教の「六波羅蜜」の1つで, 精魂込めて励むこと。
6. 중도 : 仏教では, 単なる中庸ではなく, 極端な享樂(극단적인 향락)や苦行(고행)に偏らない中道(중도)のことで, これが心眼を開き悟りに導く道(마음의 눈을 득도로 이끄는 길)とする。
7. 애교 : 菩薩(보살)のような慈愛に満ちた表情のこと。
8. 아홉 : 万物の始めと終わり(시작과 끝)。二人の息がぴったり合っている状態(두 사람의 호흡이 잘 맞는 상태)を「阿吽の呼吸」という。
9. 이심전심 : 仏教語では, 言葉を用いずに教えを説くことであったが, 一般には, 텔레パシーを利用した意思疎通(텔레파시를 이용한 의사소통)のこと。
10. 일련타생 : 仏教語では, 死後極樂浄土で同じ蓮華の上に生まれ変わることを意味したが, 一般には同じ運命(같은 운명)であること。
11. 자업자득 : よい行為はよい結果が, 悪い行為は悪い結果が必ず自分に返ってくるという, 仏教の教えから来ている。
12. 윗정천 : 仏教では下から欲界, 色界, 無色界の三界があり, その最上位のこと。
13. 무상 : 万物は同じ状態にとどまることなく絶えず変化すること。
14. 각오 : 仏教語では, 煩惱の迷いから目覚めて悟りを開くことであった。
15. 출세 : 仏教語では, ①仏が万人を救うためにこの世に出現する, ②世間的なことを越える, この2つの意味がある。
16. 삼매 : 精神を1つのことに集中して乱さない状態を表すインド語の「サマーディ(사마디)」から来ている。
17. 인연 : 因とは結果を起こす直接の原因で, 縁はそれを助ける外的条件。
18. 번뇌 : 悟り実現を妨げる人間の精神作用のすべて。
19. 부세 : はかない無常の世という意味の憂世から享樂的に生きる浮世の意味が加わった。
20. 인도 : 「引導を渡す」とは, 「死者に説法する(죽은 사람에게 설법한다)」, つまり仏教語で死者が迷わぬように法語を授けることで, 一般には, 最後通牒を告げて覚悟をつけさせること(최후통첩을 내려 체념시키는 것)。

▶コラム：神道と仏教の違いとは？

■ 신도와 불교의 차이점이란 ?

| 分類 (분류)         | 神道 (신도)  | 仏教 (불교)  |
|-----------------|--|--|
| 一般的特徴<br>일반적 특징 | <ul style="list-style-type: none"> <li>土着 (토착)</li> <li>多神教 (다신교)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>海外から伝来 (전래)</li> <li>汎神教 (범신교)</li> <li>偶像崇拜 (우상숭배)</li> <li>世界宗教 (세계 종교)</li> </ul>            |
| 教祖<br>교조        | なし (없음)  | 釈迦 (석가)  |
| 教義<br>교의        | なし (없음)  | 釈迦の教え<br>(석가의 가르침) : <ul style="list-style-type: none"> <li>無常 (무상)</li> <li>無我 (무아)</li> <li>四諦 (사제)</li> <li>八正道 (팔정도)</li> </ul> など |
| 經典<br>경전        | なし (없음)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>經典 (경전)</li> </ul>  |
| 礼拝対象<br>예배대상    | <ul style="list-style-type: none"> <li>八百万の神々 (수많은 신들)</li> </ul>  | 釈迦とその弟子たち<br>(석가와 그 제자들) : <ul style="list-style-type: none"> <li>如来 (여래)</li> <li>菩薩 (보살)</li> <li>明王 (명왕)</li> <li>天 (천)</li> </ul>  |
| 礼拝方法<br>예배방법    | <ul style="list-style-type: none"> <li>拍手 (박수)</li> <li>禊 (불) <small>みそぎ</small></li> <li>祓 (계) <small>はらえ</small></li> <li>忌 (기) <small>いみ</small></li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>合掌 (합장)</li> <li>読経 (독경)</li> <li>座禅 (좌선)</li> </ul>  |
| 礼拝場所<br>예배장소    | <ul style="list-style-type: none"> <li>神社 (신사)</li> <li>神棚 (신단)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>寺院 (사원)</li> <li>仏壇 (불단)</li> </ul>   |

|                  |   |   |
|------------------|---|---|
| 宗教儀式<br>종교의식     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 御幣 (신장대)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 鐘 (종)</li> <li>● お香 (향)</li> </ul>             |
| 司式者<br>예배 지휘자    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 神官 (신관)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 僧侶 (승려)</li> </ul>                             |
| シンボル<br>심볼       | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 鳥居 (⇒ 신사 입구에 세워 진 두 기둥의 문 : 神社の入口に建てられた二柱の門)</li> </ul>                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 杵 (만)</li> </ul>                               |
| 信仰目的<br>신앙목적     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 浄化 (정화)</li> <li>● 惟神 (⇒ 오직 신의 길 그대로 : 神の御心のまま)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 悟り (깨달음)</li> <li>● 成仏 (성불)</li> </ul>         |
| 色のイメージ<br>색의 이미지 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 白 = 幸運 (행운)</li> <li>● 赤 = 鳥居</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 黒 = 悲しみ (슬픔)</li> <li>● 金 = 仏陀 (부처)</li> </ul> |
| 日常の実践<br>일상의 실천  | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 結婚式 (결혼식)</li> <li>● お宮参り (⇒ 새로 태어난 아기가 처음으로 신사에 참배하는 것 : 新たに誕生した赤ちゃんが初めて神社に参拜すること)</li> <li>● 七五三 (⇒ 3세, 5세, 7세가 되는 아이들의 성장을 축하하는 행사 : 3歳, 5歳, 7歳になった子ども達の成長を祝う行事)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 葬式 (장례식)</li> <li>● 年忌法要 (기일법요)</li> </ul>     |

石井隆之著『日本文化の真相と深層』(TAC) より

## 自力本願の宗教，禪とは？

禪(선)は仏教の一宗(불교의 일종)で、他の仏教宗派が、**他力本願**(타력본원)であるのに対し、自らが**厳しい修業**(엄격한 수행)につくことで救われるという、**自力本願**(자력본원)の宗教である。具体的には、経典の研究や正しい行い・儀式的な勤行・仏像崇拜の実践よりも座禅による瞑想により悟りに到達できる。(경전 연구나 올바른 수행·의식적인 근행, 불상숭배의 실천보다도 좌선에 의한 명상을 통해 깨달음에 도달할 수 있다)ことを説く。日本に伝わった禪宗には、**曹洞宗**(조동종)、**臨濟宗**(임제종)、**黄檗宗**(황벽종)があるが、**臨濟宗**では悟りに到達する方法として、**座禅**(좌선)と**公案**(공안)を用い、**曹洞宗**では座禅そのものが悟りである(좌선 그 자체가 깨달음이다)とただひたすら座禅すること[**只管打坐**]<sup>かんたざ</sup>を説き、**黄檗宗**では**念佛**(염불)が強調されている。

禪は紀元前からインドにあったが、後に**達磨大師**(달마대사)によって広められ、日本には中国で学んだ僧侶によって12世紀に伝えられ、**自己鍛錬**(자기연마<sup>自己鍊磨</sup>)を重視する**武士**(무사)の間に広まった。禪の多大な影響は現在も、**茶道**(사도 / 일본 다도)、**華道**(화도)、**水墨画**(수묵화)、**能**(⇒ 전통 가무극: 伝統的な歌舞劇)、**枯山水**(⇒ 물을 사용하지 않고 지형으로써만 산수를 표현한 정원: 水を使わず地形によって山水を表現した庭園)、**剣道**(켄도⇒ 일본 검도: 日本のコムド [韓国式剣道])、**五山文学**(오산문학)といった日本文化にみられる。

## ▶ 座禅の仕方 (좌선하는 방법) をガイディングしてみよう!

1. 왼쪽 허벅지 위에 오른발을 올려 놓고, 오른발 위에 왼발을 올려 놓습니다. 힘들 경우에는 오른쪽 허벅지 위에 왼발을 올려 놓기만 해도 됩니다.

左ももの上に右足をのせ、右足の上に左足をのせます。できない場合は、右ももの上に左足をのせるだけでいいです。

2. 바른 자세로 앉습니다. 왼쪽으로도 앞쪽으로도 뒤쪽으로도 기울여서는 안됩니다.

姿勢をまっすぐにして座ります。左にも、前方にも後方にも傾いてはいけません。

3. 오른손 손바닥을 위로 향하게 하여 왼쪽 다리 위에 올리고, 그 위에 왼손 손바닥을 겹쳐 양손 엄지손가락 끝을 가볍게 모읍니다.

右手の手のひらを上に向けて左足の上に置き、その上に左手の手のひらを重ね、両手の親指の先を軽く合わせます。

4. 눈은 살짝 뜬 상태를 유지합니다. 특정한 곳에 초점을 맞추지 않고 시선은 1미터 앞에서 떨어집니다.

目は少し開けた状態を維持します。特定のものに焦点を合わせず、視線は1メートル先に落とします。

5. 깊고 고요하게 복식 호흡을 합니다.

深い静かな腹式呼吸をします。

6. 특정한 사항이나 생각에 집중하지 않도록 합니다. 바른 자세와 호흡을 유지하면 마음도 자연스럽게 평온해 집니다.

特定の事柄や思いに集中ないようにしましょう。正しい姿勢と呼吸を行えば、心も自然と落ちついた状態になります。

## 禅が日本人の精神に与えた影響とは！？

さて次に、禅と日本人の精神の関係について、英語道の開祖である松本道弘氏著の『腹芸 (Haragei)』[講談社, 1984/01]の中の説明を参考に述べていくことにしよう。

禅の教えの真髄は、己を捨てて自然に溶け込むこと(선에 대한 가르침의 참뜻은 자기를 버리고 자연과 동화되는 것)であり、「人の中の自然」と「自然の中の人」との間に究極の調和をもたらすこと(‘사람 속의 자연’과 ‘자연 속의 사람’과의 궁극적인 조화를 야기하는 것)であり、それは座禅の修行(좌선의 수행)によって鍛えることができるとされている。また、「公案(공안)」という言葉による禅の修業(말에 의한 선의 수행)によって、己の論理の限界(자아 논리의 한계)と自然のロジックにある潜在的な力(자연의 섭리에 존재하는 잠재적인 힘)を悟るプロセスを速めるものがあり、それは「はい」か「いいえ」かの二分法(‘예’, ‘아니요’의 이분법)、つまり精神の論理(정신의 논리)を超えて、「ハラ」で答えを見出す訓練をさせる(직감으로 답을 찾아 내는 훈련을 시킨다)ものと言われている。

禅は仏教から派生したものである(불교로부터 파생된 것이다)が、宗教を超えた宗教(종교를 뛰어 넘은 종교)で、自然性(자연성)と自発性(자발성)を重視し、自然本来の姿を完全に体得する修行(자연 본래의 모습을 완전히 체득하는 수행)を重視し、そこには次の4つの原理がある。

1. 言葉と文字に頼らないこと(말과 문자에 의지하지 않을 것)
2. 教典を超えた真実を伝えること(경전을 초월한 진실을 전할 것)
3. 人間の魂に訴えかけること(인간의 영혼에 호소할 것)
4. 本質を見極め、悟りを開く[仏の境地に至る]こと(본질을 궁구하여 깨달음을 얻을 [부처의 경지에 오를] 것)

この禅の精神から、日本人の「以心伝心(이심전심)」、「間(⇒ 시간적・공간적 간격: 時間的・空間的間隔)」、「道(도: 길)」の精神が生まれた。そしてその精神は、能、俳句、陶芸(도예)、華道(화도)、茶道(다도)、書道(서도)、墨絵(수묵화)、園芸(원예)、武道(무도)などさまざまな芸術において現れている。禅の絵画は以心伝心の芸術(선의 회화는 이심전심의 예술)、つまり直覚の芸術(직감 예술)で、画家が対象と一体となり、対象が筆を通して画を描く境地(화가가 대상과 일체가 되어 그 대상이 붓을 통해 그림을 그리는 경지)である。また能は、観客の目と心を通して己の舞姿を見る(관객의 눈과 마음을 통해 자신의 춤추는 모습을 본다)と

いう「離見の見」が、俳句は、読者が、17文字の中に作者の心を読み取らなければならず、これらはすべて以心伝心の芸術である。さらにこの禅の精神から派生した、伝統的日本人が得意とする、コミュニケーション法である「腹芸 (⇒ 배우가 대사나 동작에 의지하지 않고 표정과 태도만으로 그 역을 살리는 일 : 役者が台詞や動作に頼らず表情と態度だけでその役を生かすこと)」は、直感的 (직감적), 暗示的 (암시적), 芸術的 (예술적), 非正統的 (비정통적), 矛盾した (모순된), 「察しの言語 (통찰의 언어)」である。

石と砂だけを非対称的に配置した京都の禪寺 (선종 사원), 竜安寺の石庭 (돌로 꾸민 정원) は、日本人が「間」に意味を与える (공간에 의미를 부여한다) 例である。それは全体と部分の相違に制限されない時間 (전체와 부분의 차이에 제한되지 않는 시간), つまり全体と部分が渾然一体となる (혼연일체가 된다) 「間」であり, かつ周囲の状況を感じ取り, かつその一部になれる時間 (주위의 상황을 감지하면서 그의 일부가 되는 시간) であり, それが日本人のすべての空間体験の核となっている (일본인의 모든 공간체험의 핵을 이루고 있다)。この枯山水を忍耐強く眺めているうちに「間」が生き生きとし始める (생기 넘치기 시작한다) と言われている。禅僧はこの庭を, 風景 (풍경), 詩 (시), 芸術 (예술) 哲学 (철학) とみなし, 「間」とは分析するものではなく, 体験すべきものであって, それによって自然との調和を深めようとした (자연과의 조화를 깊게하려고 한다)。

道の精神 (‘도’의 정신) は、華道, 茶道, 柔道, 剣道, 弓道など文武両道 (문무양도) のたしなみに現れており, 単なる技術の習得ではなく, 人の精神生活のすべてを支配する生き方 (인간의 정신생활의 모든 것을 지배하는 삶의 방식) [=道] である。例えば, 弓道では, 「力を抜いた力で意図せずに矢を放つという精神で弓を引く (힘을 뺀 상태에서 의도하지 않고 화살을 쏘는 정신으로 활을 당긴다)」ことが重要で, 熟れた果実の落ちるが如く落とす (익은 과일이 떨어지듯이 떨어 뜨린다) 境地が重要であるとされている。『雪国』の翻訳者, サイデンステッカー氏は, 道は日本文化を支える大黒柱 (일본문화를 지탱하는 기둥) であると述べているが, 道の思想があらゆる芸術の中心であり, 禅の思想が芸と道を結ぶ絆となっている (도의 사상이 모든 예술의 중심이며 선의 사상이 예술과 도를 이어주는 기반이 되고 있다)。道とは始まりの無い始めと終わりの無い終わり (시작이 없는 시작과 끝이 없는 끝) という円の概念 (원의 개념) である。そしてその心は次の言葉によって集約される。

**태양은 반드시 뜬다!** (陽は必ず昇る)

## ▶コラム：日本人の精神とは！？

日本人は、言葉の裏のメッセージを言葉にすべきでないと思っている（말 뒤에 숨겨진 메시지를 말로 나타내야 하지 않는다고 생각한다）ために、問題解決に議論よりも、「腹芸」を用いる傾向がある。裏の言語（뒤에 숨겨진 말）を用いる日本文化では、人の感情が合理性や論理、事実よりも優先され、率直さやダイレクトで攻撃的な態度は批判の対象になりやすい（사람의 감정이 합리성과 논리, 사실보다도 우선되어 솔직하면서 직설적이고 공격적 태도는 비판의 대상이 되기 쉽다）。また、本音を隠し人の心を傷つけまいとする（속마음을 감추어 남의 마음에 상처 주지 않게 하려한다）「嘘も方便（ 거짓말도 하나의 방편）」の知恵を生み出している。

この他、日本人の特徴として挙げられるものに、「義理（의리）」と「人情（인정）」があるが、日本のメロドラマや時代劇などでは、よく板ばさみ（돌 사이에 끼여 꼼짝 못함）となる日本人の苦悩が描かれている。さらに、日本文化では「けじめ（구분／매듭）」とか「らしさ（～다움）」も重要視される。仕事と遊びのけじめ（공과 사의 구분）とか、年齢、性別、役職などさまざまな形で現れる「けじめ」は、規則に基づく社会（규칙에 의한 사회）では重要ではないが、人間関係がベースとなっている社会（인간관계를 바탕으로 한 사회）では、社会のバランスや規律を維持する（사회의 균형과 규율을 유지한다）ために、男らしさ（남자다움）、女らしさ（여자다움）、子供らしさ（아이다움）などに代表される、「らしさ」と同様に重要な要素となっている。

## ▶日本の宗教・精神に関するクイズにチャレンジ!

|    |  |
|----|--|
| 1  | (장사 지낼 때) 일본에서 사람을 매장하는 일반적인 방법은 무엇입니까?<br>日本で埋葬する一般的な方法は何か。   |
| 2  | 일본에서 가장 오래된 장난감 중의 하나로 쓰러뜨려도 바로 일어난다는 점에서 길한 물건으로 여겨지는 손발이 없는 인형은 무엇입니까?<br>日本最古の玩具の中のひとつで、倒してもすぐに起き上がるところから縁起物とされている手足のない人形は何か。   |
| 3  | ‘나무아미타불’의 의미는 무엇입니까?<br>「南無阿弥陀仏」の意味は何か。  |
| 4  | 왜 밥그릇에 수직으로 젓가락을 세우는 것이 금기시 되는 것입니까?<br>なぜ茶碗に垂直に箸を立てるのはタブーなのか。   |
| 5  | 장례식에서 돌아와 집에 들어가기 전에 뿌리는 것이 무엇입니까?<br>葬式から戻り家に入る前に、ふりかけてもらうのは何か。   |
| 6  | 불교에는 소승불교와 대승불교가 있는데, 수행에 의해 개인의 구제를 강조하는 것은 어느 쪽입니까?<br>仏教には小乗仏教と大乘仏教がありますが、修行により個人の救済を強調するのはどちらですか。  |
| 7  | 친구나 가족이 세상을 떠났을 때에 그 가족에게 전하는 돈은 장례식을 올릴 때 드는 재정부담을 경감시키는데, 이 돈의 증답에 대한 것을 불교식과 신도식으로 각각 무엇이라고 합니까?<br>友人や家族が亡くなったときに、その家族に渡すお金は葬式を挙げる際の財政負担を軽減しますが、このお金の贈答のことを仏式と神式でそれぞれなんといいますか。 |
| 8  | 신자가 사후 여기에 태어난다고 하는, 서방에 있는 극락세계를 주재한다고 하는 최고위의 부처는 누구입니까?<br>信者が死後ここに生まれるという、西方にある極楽世界を主宰するという最高位の仏陀は誰ですか。  |
| 9  | 불교 신자의 죽음과 계명이 기록되어 있다는 나무로 된 패를 무엇이라고 합니까?<br>仏教徒の死と戒名が記されている木の札を何といいますか。   |
| 10 | 불교에서는 오른손은 불교를 나타낸다고 하는데 왼손은 무엇을 나타냅니까?<br>仏教では右手は仏様を表すといわれますが、左手は何を表しますか。   |
| 11 | 인류학자인 루스 베네딕트의 분류에 의한 유럽과 미국의 문화는 ‘죄의 문화’라 하는데, 그렇다면 일본문화는 어떻습니까?<br>人類学者のルース・ベネディクトの分類によると欧米の文化は「罪の文化」としているのに対して、日本の文化はどんなものですか。  |
| 12 | 악몽을 먹는다고 알려진 상상의 동물은 무엇입니까?<br>悪夢を食べるといわれる空想上の動物は何か。   |

## 【解答 & 解説】

1. 화장 (火葬) : 日本では古くは土葬 (토장 / 매장) であつたが, 仏教伝来 (불교 전래) に よつて火葬が貴族 (귀족), 僧侶階級 (승려계급) に普及し, 全国に広まつた。世界的には, 火葬はまれ。
2. 달마 (ダルマ) : 達磨大師 (달마대사) の座禪した姿に模した張子 (⇒ 나무로 만든 틀에 종이를 여러겹 붙여 마른 후에 틀을 빼낸 것 : 木で作つた枠に紙を重ねて貼り付けて, 乾いた後に型を抜き取つたもの) の玩具。開運の縁起物 (길조를 비는 뜻에서 장식하는 물건) とし, 願ひ事がかなつたときに目玉を書き入れる (눈알을 그려넣는다) 習わしがある。
3. 아미타불을 숭상하며 그 가르침에 따르겠습니다. (阿弥陀仏を敬い, その教えに従います) : 広く仏教各宗派で唱えられている。「南無」とは「神・仏など優れたものに服従し, 尊敬する (신・불 등 뛰어난 존재에 복종하며 존경한다)」という意味。ちなみに「南無妙法蓮華經」は「妙法蓮華經に従い, その教えを守ります (묘법연화경에 따르며 그 가르침을 지키겠습니다)」という意味で日蓮宗 (일련종) が唱える。
4. 장례식에서 이루어지는 행위이기 때문입니다. (葬式で行うからです)
5. 소금 한 주먹 (塩を一つまみ) : 神道の清浄 (청정) からきている。
6. 소승불교 (小乘仏教) : 小乘仏教 [上座部仏教 (상좌부불교)] は出家者中心, 自利 (자리) 中心で複雑で形式的な「法の研究」を主体とした。一方大乘仏教 (대승불교) は自分たちを菩薩 (보살) と呼び利他 (이타 / 타애) 中心の立場をとつた。
7. 불교에서는 '향전' (부조, 부의), 신도에서는 '다마구시료 <玉串料>' (신전에 바치는 곡물) 또는 '사가키료 <榊料>' (香典は, 仏教では「御香典」, 神道では「御玉串料」または「御榊料」) : 神道では「御神前」, 「御靈前」ともいう。
8. 아미타여래 (阿弥陀如来) : 阿弥陀如来はとりわけ浄土宗 (정토종) で崇められている。阿弥陀如来像の特徴は人差し指と親指で円を作り膝の上に両手を置いている (아미타여래상의 특징은 검지손가락과 엄지손가락으로 원을 만들어 무릎 위에 양손을 놓는다) 点。
9. 위패 (位牌) : もとは儒教 (유교) から取り入れられ, 江戸時代以降広く行われるようになった。
10. 깨달음을 얻지 못한 모든 생물류 (悟りを得ていないあらゆる生類) : 左右の手を合わせること (양손을 모으는 것) [合掌 (합장)] で, 仏と合体し悟りを得た姿 (부처와 합체되어 깨달음을 얻는 모습) を表す。
11. 수치의 문화 (恥の文化) : 베ネディクト가著書「菊と刀 (국화와 칼)」[原題 : *The Chrysanthemum and the Sword* (1946)] で, 欧米では罪 (죄) という絶対的な倫理基準 (절대적인 윤리기준) が, 日本では恥が行動を律する (죄가 행동을 다룬다) と述べた。
12. 바쿠 / 맥 (狢) : 中国の想像上の動物。形は熊 (곰) に, 鼻は象 (코끼리) に, 目はネズミ (쥐) に, 尾は牛 (소) に, 脚はトラ (호랑이) に似ており, 毛は黒白の斑 (흑백의 얼룩반점) で頭が小さく, その皮を敷いて寝ると邪氣を避ける (악기를 피할 수 있다) という。

**日本人の行動体系についての Q&A にチャレンジ!**

**Q1:** 왜 일본 사람은 숫자 4와 9를 피하는 것인가요?

なぜ日本人は数字の4と9を避けるのですか。

4와 9는 죽음과 고통을 연상시키기 때문에 예로부터 **불길한 숫자**로 여겨져 왔습니다. 일본어에서 4는 ‘**시**’, 9는 ‘**구**’라고 발음하는데, 각각 ‘죽음’과 ‘고통’을 의미하는 것입니다. 일본의 병원은 일반적으로 이러한 숫자를 피하고 항공회사도 4가 붙어 있는 자리는 만들지 않습니다.

4と9は死や苦を連想させるので昔から**不吉な数**となっています。日本語で4は「し」、9は「く」と発音し、それぞれ「**死**」と「**苦**」を意味するのです。日本の病院は一般的にこういう数字を避け、航空会社も4のつく席は設けません。

**Q2:** 왜 일본 사람은 분실물을 정직하게 경찰서에 신고하는 것인가요?

なぜ日本人は忘れ物を正直に交番に届けるのですか。

일본 사람들은 어렸을 때에 **강한 도덕심**, 즉 공공 장소에서 분실물을 발견하면 경찰서에 신고하라고 배우기 때문에 평균적인 일본 사람은 자신이 가져가는 것은 죄라고 생각하고, 또한 물건 주인에게 **보상**을 기대하고 경찰서에 가져다 주는 것입니다.

日本人は子供の頃に、**強い道徳心**、つまり公共の場で落し物を見つけたら交番に届けよと教えられるため、平均的な日本人は、自分のものにするのは罪と思い、また持ち主からの**報酬**を期待して、交番に届けるのです。

**Q3:** 왜 전철에서 졸고 있는 사람이 많은 것인가요?

なぜ電車で居眠りする人が多いのですか。

주된 이유로 일본 전철 안은 **안전해서** 잠들어 있어도 **소매치기를 당하는 일**이 거의 없거든요. 또 다른 이유는 대부분의 일본 사람들은 **잔업** 때문에 항상 지쳐있고 **수면부족**상태이기 때문에 긴 통근시간에 선잠을 자는 것은 수면부족을 보충하는데에 유용합니다.

主な理由は、日本の電車内は**安全**で、眠っていても**スリ**にあうことはほとんどないからです。また、別の理由はたいていの日本人は**残業**でいつも疲れており、**睡眠不足**状態であるため、長い通勤中に仮眠することは睡眠不足を補うのに有用なのです。

**Q4:** 왜 일본 사람은 타인 앞에서 수줍어 하는 것인가요?

なぜ日本人は他人の前でシャイなのですか。

일본 사람은 ‘안(우리)’과 ‘밖(남)’을 확실히 구분하는데요, 이것은 열도근성과 일본사회, 특히 농촌의 유동성이 적은 데에서 유래합니다. 안과 밖의 선을 긋고 ‘안’에 속하는 그룹끼리도 ‘암묵의 이해’를 바라기 때문에, 타인 특히 모르는 사람과의 대화에서는 서양인에 비해 보다 더 자기주장을 하지 않는 것입니다.

日本人は「内」と「外」の区別がはっきりとしています。これは島国根性と日本社会、特に農村の流動性の乏しさに由来しています。内と外で線引きをし、内グループ間では暗黙の了解さえ求めるので、ほかの人、とりわけ見ず知らずの人との会話では、西洋人に比べてはるかに自己主張をしないのです。

**Q5:** 왜 일본 사람은 교통신호를 준수하는 것인가요?

なぜ日本人は交通信号を遵守するのですか。

주된 이유로 효율과 개혁을 좋아하는 서양인에 비해 일본 사람은 규칙과 권위에 복종하는 경향이 있기 때문입니다. 다른 이유로는 교통사고를 걱정하여 안전하게 도로를 통행하려고 하는 것입니다. 마지막 이유는 아무리 차가 지나가지 않아도 파란불이 될 때까지 기다릴 정도로 일본 사람은 기본적으로 인내심이 강하다는 점을 들 수 있습니다.

主な理由は、効率と改革を好む西洋人に比べて、日本人は規則や権威に服従する傾向があるからです。ほかの理由としては、交通事故を心配して、安全に道路を通行しようとするのです。最後の理由としては、たとえ車の通行がなくても青信号になるのを待つほど、日本人は基本的に忍耐強い点が挙げられます。

## 日本の宗教・精神を発信するための語彙クイズにチャレンジ！

次の日本語を韓国語で説明してください。

|    |                            |    |       |
|----|----------------------------|----|-------|
| 1  | 根回し                        | 11 | 縁起物   |
| 2  | かしわ手                       | 12 | 初七日   |
| 3  | 狛犬                         | 13 | お遍路さん |
| 4  | 幽玄                         | 14 | 神仏混交  |
| 5  | 四十九日                       | 15 | イタコ   |
| 6  | <small>しめなわ</small><br>注連縄 | 16 | 判官びいき |
| 7  | 宮大工                        | 17 | 一期一会  |
| 8  | <small>みこし</small><br>御輿   | 18 | 氏神    |
| 9  | 稲荷                         | 19 | 氏子    |
| 10 | お宮参り                       | 20 | お神酒   |

解答例

|    |   |    |   |
|----|---|----|---|
| 1  | 사전 협의《事前協議》／사전 교섭《事前交渉》   | 11 | 길조를 상징하는 것(吉兆を象徴するもの)                                       |
| 2  | 신사에서 신을 배례할 때 양손을 마주쳐서 소리 내게하는 것(神社で神に拜礼する際に、両手を合わせて音を出すこと)     | 12 | 사람이 죽은 후 7일 째 올리는 불공(死後7日目にあげる供養)                           |
| 3  | 신사 앞에 놓여진 사자 비슷한 모양의 돌로 만들어진 상(神社の前に置かれた獅子に似た姿の石でできた像)          | 13 | 불교에서의 순례자(仏教での巡礼者)  |
| 4  | 사물의 이치가 헤아리기 어려울 만큼 깊음, 그윽한 뜻(物事の道理が推し量りがたいほどの深さ、奥深い粋な態度)       | 14 | 신도와 불교가 결합된 신앙(神道と文教が結合した信仰)                                |
| 5  | 죽은 후 49일간(死後の49日間)  | 15 | 동북지방의 무녀(東北地方の巫女)   |
| 6  | 신의 일시적인 거주를 위한 경계선이며 악령의 침입을 막는 줄(神の一時的な居住のための境界線であり、悪霊の侵入を防ぐ縄) | 16 | 약자나 패자를 동정하는 심리(弱者や敗者に同情する心理)                               |
| 7  | 신사나 절, 궁 등의 건축을 전문으로 하는 목수(神社や寺、宮などの建築を専門とする大工)                 | 17 | 일생에 단 한 번 만나는 인연(一生に一度の縁)                                   |
| 8  | 제례 때 신위를 모시고 메는 가마(祭礼時に神位を迎えて担ぐ輿)                               | 18 | 고장의 수호신(その土地の守護神)   |
| 9  | 곡식을 맡은 신(穀物を司る神)  | 19 | 신사를 중심으로 같은 씨족신을 모시는 고장에 태어난 사람들(神社を中心として同じ氏族神を祀る土地に生まれた人々) |
| 10 | 새로 태어난 아기가 처음으로 신사에 참배하는 것(新たに誕生した赤ちゃんが初めて神社に参拝すること)            | 20 | 신전에 올리는 술(神前に捧げる酒)  |

このほかにも, 日本の宗教・精神について何でも韓国語で言えるための表現を挙げておきます。

## 日本の宗教・精神を発信するための語彙リスト

### ★神道 (신도)

|                           |   |
|---------------------------|---|
| □ みそぎ                     | 목욕재계: 죄나 부정을 씻기 위해 강물로 몸을 씻는 것<br>(罪や不正を洗い流すため, 川の水で体を洗うこと)   |
| □ お祓い <sup>はら</sup>       | 불제: 신사에서 행하는 액막이 행사(神社で行われる厄除けの行事)  |
| □ 厄払い/厄除け                 | 액땀/액막이  |
| □ かしわ手                    | 신사에서 신을 배례할 때 양손을 마주쳐서 소리 내게하는 것<br>(神社で神に拝礼する際に, 両手を合わせて音を出すこと)                                      |
| □ 神棚                      | 집안에 신을 모셔 놓는 감실(家の中に神を祀っておく聖櫃)  |
| □ 神主・神官                   | 신사의 신관(神社の神官)   |
| □ 巫女                      | 신사의 무녀(神社の巫女)   |
| □ 狛犬                      | 신사 앞에 놓여진 사자 비슷한 모양의 돌로 만들어진 상<br>(神社の前に置かれた獅子に似た姿の石でできた像)  |
| □ 賽銭箱                     | 새전함: 참배할 때 신에 올리는 돈을 넣는 함<br>(参拜時, 神に差し上げるお金を入れる箱)  |
| □ お供え                     | 공물(供物)/제물(祭物)   |
| □ 御神酒 <sup>おみき</sup>      | 신전에 올리는 술(神前に捧げる酒)  |
| □ 神体                      | 신체: 신이 머문다고 여겨지는 예배의 대상물(神が宿るとされる礼拝の対象物)  |
| □ 賽銭                      | 새전: 신에 참배하여 올리는 돈(神に参拜し, 差し上げるお金)   |
| □ 多神教                     | 다신교   |
| □ 地鎮祭                     | 토목이나 건축공사에 앞서 토지신에게 지내는 고사(土木や建設工事に先立ち, 土地神に執り行う告祀)<br>* 고사(告祀)とは, 個人や家族, 会社などの繁栄を神に祈願する韓国の伝統的な祭祀のこと。 |
| □ 祭壇                      | 제단  |
| □ 破魔矢 <sup>はまや</sup>      | 잡신을 쫓기 위해 쏘는 화살(雜鬼を追い払うために打つ矢)  |
| □ 注連縄 <sup>しめなわ</sup>     | 금줄: 신의 일시적인 거주를 위한 경계선이며 악령의 침입을 막는 줄<br>(神の一時的な居住のための境界線であり, 悪霊の侵入を防ぐ縄)                              |
| □ 衣冠束帯 <sup>いかんそくたい</sup> | 의관속대/사모관대   |
| □ 祝詞 <sup>しめこ</sup>       | 축사: 신에게 올리는 고대의 문장으로 된 기도문<br>(神に差し上げる古代の文章でできた祈りの文)  |
| □ お宮参り                    | 새로 태어난 아기가 처음으로 신사에 참배하는 것<br>(新たに誕生した赤ちゃんが初めて神社に参拜すること)  |
| □ 御輿 <sup>みこし</sup>       | 제례 때 신위를 모시고 메는 가마(祭礼時に神位を迎えて担ぐ輿)   |

|         |   |
|---------|---|
| □ 遷宮    | 신전을 고쳐 지을 때 신을 옮기는 일(神殿を建てる際に神を移すこと)                              |
| □ 宮大工   | 신사나 절, 궁 등의 건축을 전문으로 하는 목수<br>(神社や寺, 宮などの建築を専門とする大工)              |
| □ 霊山    | 영산: 신불을 모시는 신성한 산, 또는 신사나 절의 영역인 산<br>(神仏を祀る神聖な山, または神社や寺の領域である山) |
| □ 霊場    | 신의 영험이 현저한 곳(神の靈験が著しい所)   |
| □ 氏神    | 그 고장의 수호신(その土地の守護神)   |
| □ 氏子    | 신사를 중심으로 같은 씨족신을 모시는 고장에 태어난 사람들<br>(神社を中心として同じ氏族神を祀る土地に生まれた人々)   |
| □ 長寿の祝い | 장수를 축하하는 것(長寿を祝うこと)   |
| □ 出雲の神  | 이즈모대사의 결연의 신(出雲大社の縁結びの神)  |
| □ 天照大神  | 일본 신화에 나오는 해의 여신(日本の神話に出てくる太陽の女神)                                 |
| □ 天の岩戸  | 일본 신화에서 천상에 있다는 암굴의 문(日本神話で天上にある岩窟の門)                             |
| □ 天の羽衣  | 선녀의 날개옷(天女の羽衣)  |
| □ 稻荷    | 곡식을 맡은 신(穀物を司る神)  |
| □ 大神宮   | 대신궁: 이세신궁의 내궁(伊勢神宮の内宮)  |
| □ ほこら   | 사당(祠堂)  |
| □ 伊勢神宮  | 이세신궁: 미에(三重)현 이세(伊勢)시에있는 신사(三重県伊勢市にある神社)                          |
| □ 出雲大社  | 이즈모대사: 시마네(島根)현 이즈모(出雲)시에 있는 신사(島根県出雲市にある神社)                      |
| □ 本殿    | 본전: 신사에서 신을 모시는 주된 신전(神社で神を祀る主な神殿)                                |
| □ 社殿    | 신전: 신사의 신체를 모시는 신전(神社の神体を祀る神殿)                                    |

### ★仏教 (불교)

|        |       |
|--------|-------|
| □ 大乘仏教 | 대승불교  |
| □ 小乗仏教 | 소승불교  |
| □ 他力本願 | 타력 본원 |
| □ 自力本願 | 자력 본원 |
| □ 縁日   | 잣날    |
| □ 読経   | 독경    |
| □ 念仏   | 염불    |
| □ 仏壇   | 불단    |
| □ 線香   | 선향    |

|          |  |
|----------|--|
| □ 香典     | 부조(扶助), 부의(賻儀)   |
| □ 密教     | 밀교   |
| □ 座禅     | 좌선   |
| □ 公案     | 공안   |
| □ 写経     | 사경   |
| □ 数珠     | 염주   |
| □ 焼香     | 소향 / 분향(焚香)  |
| □ 木魚     | 목어 / 목탁(木鐸)  |
| □ 位牌     | 위패   |
| □ お布施    | 보시: 시주의 공손한 말(시주[布施]の丁寧語)  |
| □ お遍路さん  | 불교에서의 순례자(仏教での巡礼者)   |
| □ 修験道    | 산속에서 수행하는 것(山中で修行すること)   |
| □ 除夜の鐘   | 제야의 종 <span style="float: right;">* 韓国では108回ではなく、33回鐘をつく。</span>                             |
| □ 檀家     | 단가: 절에 시주하는 사람의 집(寺にお布施する人の家)  |
| □ 護摩をたく  | 호마를 태우다: 호마목을 태워서 재앙이나 악업을 불태워 없애는 일<br>(護摩木を燃やし、災害や悪業をなくすために祈ること)                           |
| □ 加持祈祷   | 가지기도: 주문을 외우며 부처의 도움과 보호를 빌어 병이나 재앙을 면하는 것<br>(呪文を唱えながら仏の助けと保護を祈り病や災いを免れること)                 |
| □ 戒名     | 계명: 불문에 입문한 사람에게 주는 이름(仏門に入った人に与えられる名前)  |
| □ 仏滅     | 불멸: 흉한 날(不吉な日)   |
| □ 魔除け    | 마귀를 쫓는 물건(悪鬼を追い払うもの)   |
| □ 縁起     | 재수(財數) / 운수(運數)  |
| □ 縁起物    | 길조를 상징하는 것(吉兆を象徴するもの)  |
| □ 御札・御守り | 부적(符籙)   |
| □ 縁結び    | 연모하는 사람의 이름을 쓴 쪽지를 신사나 절에 있는 나무에 매어 인연이 맺어지도록 비는 일(恋慕する相手の名前を書いた紙を神社や寺にある木に結び、縁が結ばれるように祈ること) |
| □ 駆け込み寺  | 폭력을 휘두르거나 바람이 난 남편에게서 도망쳐 나온 여자를 숨겨주는 절<br>(暴力をふるったり、浮気をする夫から逃げ出した女性を匿った寺)                   |
| □ お水取り   | 매년 3월 나라(奈良)현에 있는 도다이지 이월당에서 하는 행사<br>(毎年3月、奈良県にある東大寺二月堂で行われる行事)                             |

★**仏教の概念 (불교의 개념)**

|                               |      |
|-------------------------------|------|
| <input type="checkbox"/> 煩惱   | 번뇌   |
| <input type="checkbox"/> 輪廻   | 윤회   |
| <input type="checkbox"/> 色即是空 | 색즉시공 |
| <input type="checkbox"/> 即身成仏 | 즉신성불 |
| <input type="checkbox"/> 浄土   | 정토   |

★**法事 (법요《法要》/제사《祭祀》)**

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 命日   | 기일《忌日》  |
| <input type="checkbox"/> 永代供養 | 영세 공양: 절에 미리 돈을 지불하고 매년 기일 때에 올리게 하는 공양<br>(寺に前金を支払って毎年命日の際にあげるようにする供養) |
| <input type="checkbox"/> 初七日  | 초칠일: 죽은 후 7일 째에 올리는 불공(死後7日目にあげる供養)                                     |
| <input type="checkbox"/> 三回忌  | 삼주기《-周-》: 죽은 2년 후에 올리는 불공(死んでから2年後にあげる供養)                               |
| <input type="checkbox"/> 四十九日 | 사십구일: 죽은 후 49일간(死後の49日間)  |
| <input type="checkbox"/> 一周忌  | 일주기: 죽은 후 만 1년 후의 기일에 올리는 불공(死後から満1年後の命日にある供養)                          |
| <input type="checkbox"/> 弔辞   | 조사: 죽은 사람을 슬퍼하여 조문의 뜻을 표하는 말이나 글<br>(亡くなった人を悼み弔問の意味を表す言葉や文字)            |

★**仏像, 七福神など (불상, 칠복신 등)**

|   |        |
|---|--------|
| <input type="checkbox"/> 命日                           | 기일《忌日》 |
| <input type="checkbox"/> 本尊                           | 본존     |
| <input type="checkbox"/> 乾漆像<br><small>かんしつぞう</small> | 건칠상    |
| <input type="checkbox"/> 仁王                           | 인왕     |
| <input type="checkbox"/> 観音                           | 관음     |
| <input type="checkbox"/> 大仏                           | 대불     |
| <input type="checkbox"/> 地藏                           | 지장     |
| <input type="checkbox"/> 菩薩                           | 보살     |
| <input type="checkbox"/> 四天王                          | 사천왕    |
| <input type="checkbox"/> 後光                           | 후광     |
| <input type="checkbox"/> 閻魔<br><small>えんま</small>     | 염마     |
| <input type="checkbox"/> 弁才天(弁財天)                     | 변재천    |
| <input type="checkbox"/> 大黒天                          | 대흑천    |

|                          |                                |   |
|--------------------------|--------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | 恵比寿(恵比須)                       | 에비스: 상업번성의 신(商売繁盛の神)                              |
| <input type="checkbox"/> | 七福神                            | 칠복신: 복을 가져다 준다는 일곱 신(福をもたらすとされる7神)                |
| <input type="checkbox"/> | 火炎光背<br><small>かえんこうはい</small> | 화염 광배: 부동명왕 뒤에 있는 불길 모양의 장식<br>(不動明王の背後にある炎の形の装飾) |
| <input type="checkbox"/> | 鬼                              | 도깨비《独脚鬼》/귀신《鬼神》 *도깨비とは、韓国の昔話に出てくる1本足の妖怪。          |

### ★仏教の建造物 (불교 건축물)

|                          |                            |  |
|--------------------------|----------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | 宿坊                         | 숙방: 참배자가 묵는 절의 숙사(参拝者が泊まる寺の宿舎)   |
| <input type="checkbox"/> | 舍利殿                        | 사리를 모신 전각(舍利(仏の遺体)を安置する堂)  |
| <input type="checkbox"/> | 本堂                         | 본당: 대웅전(大雄殿)   |
| <input type="checkbox"/> | 鳳凰堂                        | 효오도: 교토(京都)에 있는 사원 '보도인'에 있는 건물<br>(京都にある寺院「平等院」にある建物)                                   |
| <input type="checkbox"/> | 正倉院                        | 소소인: 나라(奈良)에 있는 사원 '도다이제'에 있는 목조 창고<br>(奈良にある寺院「東大寺」にある木造の倉庫)                            |
| <input type="checkbox"/> | 門前町                        | 신사나 절 앞에 이루어진 시가(神社や寺の前に作られた市街)  |
| <input type="checkbox"/> | 納骨堂                        | 납골당  |
| <input type="checkbox"/> | 鳳凰                         | 봉황   |
| <input type="checkbox"/> | 奥の院                        | 본당 안쪽에 위치한 본존을 모시는 건물<br>(本堂の奥のほうに位置する本尊を祀る建物)   |
| <input type="checkbox"/> | 尼寺                         | 여승방《女僧房》   |
| <input type="checkbox"/> | 氏寺                         | 주로 헤이안(平安)시대 권문들이 자신들의 일족의 명복을 빌기 위해 지은 절<br>(主に平安時代、權門[官位が高く権勢のある家柄]の一族の冥福を祈るために建てられた寺) |
| <input type="checkbox"/> | 札所                         | 순례자가 참배한 표시로 패를 받는 곳(巡礼者が参拝した印に札を納める所)   |
| <input type="checkbox"/> | 菩提寺<br><small>ぼだいじ</small> | 선조 대대의 위패를 모신 절(先祖代々の位牌を祀った寺)  |

### ★僧侶 (승려)

|                          |                            |  |
|--------------------------|----------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | 住職                         | 주직: 주지 스님《住持》 *스님은僧に対する尊敬語。  |
| <input type="checkbox"/> | 坊主·和尚                      | 승려《僧侶》   |
| <input type="checkbox"/> | 托鉢僧<br><small>たくはつ</small> | 탁발승: 동냥승   |
| <input type="checkbox"/> | 虛無僧<br><small>こむ</small>   | 장삼을 입고 샓갓을 깊숙이 쓰고 통소를 불며 보시를 받기 위해 각처를 도는 승려<br>(袈裟をかけ、深編笠をかぶり、尺八を吹きながら布施を請うて各地をまわる僧侶) |
| <input type="checkbox"/> | 阿羅漢<br><small>あらかん</small> | 아라한: 소승불교의 수행자 중에 최고의 경지(小乗仏教の修行者の中での最高位)  |
| <input type="checkbox"/> | 山伏                         | 산야에 기거하며 수행하는 승려(山野に住み修行する僧侶)  |
| <input type="checkbox"/> | 小僧                         | 나이 어린 승려(年の幼い僧侶)   |

## ★宗教・その他 (종교·기타)

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 神仏混交 | 신불 혼호: 신도와 불교가 결합된 신앙(神道と文教が結合した信仰)   |
| <input type="checkbox"/> 仙人   | 선인: 신선(神仙)  |
| <input type="checkbox"/> 儒教   | 유교  |
| <input type="checkbox"/> 荒行   | 고행: 엄한 수행(厳しい修行)  |
| <input type="checkbox"/> 生霊   | 살아 있는 사람의 원령(生きている人の怨霊)   |
| <input type="checkbox"/> イタコ  | 동북지방의 무녀(東北地方の巫女) / 무당(巫堂) <span style="float: right;">* 무당とは韓国のシャーマン。</span> |

## ★日本人の精神 (일본인의 정신)

|  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 無常                      | 무상  |
| <input type="checkbox"/> 余情                      | 여정  |
| <input type="checkbox"/> 和                       | 조화(調和)  |
| <input type="checkbox"/> 恩                       | 은혜(恩惠)  |
| <input type="checkbox"/> 義理                      | 의리  |
| <input type="checkbox"/> 人情                      | 인정  |
| <input type="checkbox"/> 切腹                      | 할복  |
| <input type="checkbox"/> 武士道                     | 무사도   |
| <input type="checkbox"/> 目上の者                    | 윗사람   |
| <input type="checkbox"/> 上司                      | 상사  |
| <input type="checkbox"/> 目下の者                    | 아랫사람  |
| <input type="checkbox"/> 部下                      | 부하  |
| <input type="checkbox"/> 恥の文化                    | 수치의 문화  |
| <input type="checkbox"/> 本音と建前                   | 속마음과 겉마음  |
| <input type="checkbox"/> さび                      | 은근하고 깊은 정감이 있음(古くて味わい深いこと)  |
| <input type="checkbox"/> わび                      | 간소하면서 차분한 정취(質素ながら落ち着いた風情)  |
| <input type="checkbox"/> 幽玄                      | 유현: 사물의 이치가 헤아리기 어려울 만큼 깊음, 그윽한 멋<br>(物事の道理が推し量りがたいほどの深さ, 奥深い粋な態度)                |
| <input type="checkbox"/> 間                       | 시간적·공간적 간격(時間的・空間的間隔)   |
| <input type="checkbox"/> 小田原評定 <sup>ひょうじょう</sup> | 결론이 나지 않은 채 논의가 계속되어 결과적으로 판단이 늦어지는 것에 비유하는 말(結論が出ないまま議論が続き, 結果的に判断が遅れることを比喩する言葉) |
| <input type="checkbox"/> 判官びいき                   | 약자나 패자를 동정하는 심리(弱者や敗者に同情する心理)   |
| <input type="checkbox"/> 一期一会                    | 일기일회: 일생에 단 한 번 만나는 인연(一生に一度の縁)   |

|               |  |
|---------------|--|
| □ 天下り         | ① 관청에서 민간회사로 전직하는 일(官庁から民間の会社に転職すること)<br>② 상부로부터의 강압적 명령(上役からの強圧的な命令)  |
| □ かいしゃく<br>介錯 | ① 돌보는 것 또는 돌보는 사람(世話をすること,または世話をする人)<br>② 할복하는 사람의 목을 치는 일(切腹する人の首を切ること)   |
| □ 根回し         | ① 사전 협의(事前協議)<br>② 사전 교섭(事前交渉)   |
| □ 腹芸          | ① 배우가 대사나 동작에 의존하지 않고 표정, 태도만으로 그 역을 살리는 일(役者が台詞や動作に頼らず,その表情や態度だけでその役の心理を表現すること)<br>② 표정이나 태도에 의존하지 않고 담력이나 경험으로 사물을 실행하는 일(表情や態度に頼らず,度胸や経験で物事を実行すること) |
| □ 村八分         | 도편 추방제(陶片追放制): 마을의 법도를 어긴 사람과 그 가족을 마을사람들이 의논해서 따돌리는 것(村の法度に背いた人とその家族を村人たちが相談してのけ者にすること)   |



## ベテラン通訳ガイド体験記（宗教編）

### 「神社仏閣の説明は比較文化的視点で！」

神社仏閣の説明のコツは、比較文化的に説明することがポイントである。ここでは浅草を例に、比較文化的観点からの説明の仕方と語彙を身に着けよう。

例えば浅草寺のシンボル「雷門」のように、寺院の入口にある山門に相当する門を、韓国では「일주문（一柱門）」と呼ぶ。また、仲見世商店街を過ぎたあたりに表れる宝蔵門の両側には仁王様が立っており、邪悪なものから仏法を守るのも日韓共通だが、韓国ではそれに該当するのは「사천왕상（四天王像）」である。その名のとおり、東西南北の四方を守るため、表の左右だけでなく、門の裏にも左右、合計四名いるといった違いもある。本堂は直訳ではなく、「대웅전（大雄殿）」と言ったほうが通じやすい。ところで本堂の東の出入り口にある二天門は、建物こそリニューアルされているが、仏像が色あせている。韓国ならば「大切にされていない」と思うかもしれないが、日本人はそれに風雪を耐えてきた歴史の長さを感じるという「美意識の差」も説明したい。

次に本堂に隣接する浅草神社だが、まずはここが浅草地区の氏神様の社であることを説明したい。その土地の守護神を韓国では「서낭（城隍）」といい、「성황당（城隍堂）」というのが氏神の社に相当する。鳥居をくぐって境内に入るが、韓国では廟などの入口に、世俗と聖域との結界として置く赤い鳥居型の門を「홍살문（紅箭門）」と呼ぶ。そして本殿前に置かれる狛犬にそっくりなのが韓国の「해태상」である。そのそばには手水場があるが、ほとんどの韓国人はこれを**霊水と考えて飲んでしまう**ので、注意を喚起したい。神社にはしめ縄が張られるものだが、これも韓国の結界に張る「**금줄**」で説明がつく。最後に絵馬であるが、類似するものは韓国ではカップルが永遠の愛を祈って**南京錠（자물쇠）を鉄条網にかけたり、寺院の瓦に願い事を書いて奉納したり**することに似ている。このように、寺社の説明は日韓比較文化的な側面から説明することが有効である。

第 2 章

日本の  
伝統文化  
を韓国語で発信